

みけつくに
御食国 和食の祭典 in 淡路島の取組について

平成29年10月26日
広域観光・文化・スポーツ振興局

関西広域連合では、国際観光圏「KANSAI」のブランドを世界に売り込むため、世界に誇る関西の魅力や強みを1つのテーマに絞って発信する「KANSAI国際観光YEAR」事業について、今年のテーマである「関西の食を楽しむ観光」をPRするため、4月28日(金)から5月7日(日)に出展した「2017食博覧会・大阪」に続いて、次のとおり取組を実施するので御報告します。

記

1 出展イベント

御食国 和食の祭典 in 淡路島

2 取組の内容

会場内に関西広域連合のブースを設け、動画やパネルの展示、構成府県市のパンフレット等により、関西の観光や食文化を来場者にPRする。

<参考> 御食国 和食の祭典 in 淡路島

開催概要 古代から皇室や朝廷に食材を納め、豊かな食材の宝庫であった「御食国」(淡路・若狭・志摩)と都である京都が集い、多様な味わいで美しく繊細な「和食」の魅力を発信し、「現代につながる御食国」について意見交換を行うとともに、物産展や食の体験コーナーを通じて人と食を通じた交流を深める。

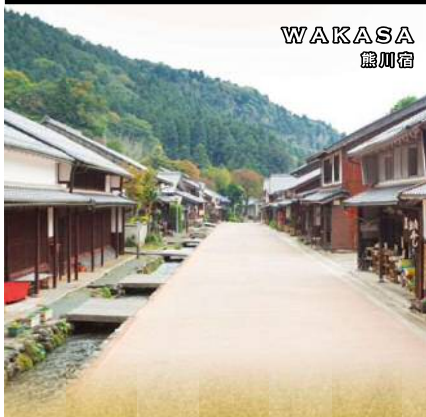
開催日 平成29年11月18日(土)、19日(日)

場 所 兵庫県洲本市

主 催 御食国・和食の祭典 in 淡路島 実行委員会

(兵庫県、京都府、福井県、三重県、洲本市、南あわじ市、淡路市)

後 援 観光庁、農林水産省、関西広域連合、報道機関、島内外企業等

AWAJI
渦潮WAKASA
鹿川宿

御食国 和食 祭典 in 淡路島

淡路 若狭 志摩 京都

SHIMA
英虞湾KYOTO
長岡天満宮

「和食」を愉しむ2日間!

2017.11.18(土)▶19(日) 11:00~16:30
洲本市文化体育館

「御食国」と呼ばれるのは、古代、皇室や朝廷にそれぞれの地域の特色ある豊かな食材を納めていた淡路・若狭・志摩の3つの国。「御食国」から食材が集まる京の都では、日本の伝統的な食文化「和食」が発展してきました。今回のイベントでは、「御食国」の歴史を踏まえ、ユネスコ無形文化遺産にも登録された「和食」文化を知って、食べて、「御食国」の美味しさを体感してください。

御食国サミット

「現代に繋がる「御食国」」をテーマに、「御食国」が育んだ「和食」文化と「食」を通じた観光振興を考えます。

日時／平成29年11月19日(日) 12:45~16:00
場所／洲本市文化体育館 文化ホール



講演Ⅰ
「関西の和食の魅力」

村田吉弘氏
(京都府乃井、日本料理アカデミー理事長)

講演Ⅱ
「御食国の歴史」

田辺真人氏
(園田学園女子大学名誉教授)
NHK「新兵庫史を歩く」などに出演



パネルディスカッション
「現代に繋がる御食国(仮題)」

[パネリスト] 淡路 前田若男氏
(淡路島観光協会 理事、福良漁業協同組合 組合長)
その他 若狭、志摩、京都の地域から登壇

※イベント内容は変更になる場合がございます。 ※会場へはなるべく公共交通機関をご利用ください。

御食国和食を味わうフードコート

淡路・若狭・志摩・京都の「和食」を味わう
飲食・物販ブースが勢ぞろい!



※写真はイメージです。

●各地域の特産物を詰め込んだ「御食国弁当」(限定)

●テレビドラマ「高校生レストラン」で一躍有名になった「まごの店」が登場!
三重県立相可高等学校
食物調理科の生徒がおもてなしをします。

高校生レストラン(まごの店)



御食国和食文化の体験コーナー／日本古来、独自の和食文化を体験!

●日本酒等の試飲・販売 ●抹茶教室 ●和菓子体験

ACCESS MAP



洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1番17号

- 大阪から
大阪駅・阪急三番街より高速バスにて「洲本バスセンター」迄 約120分
- 神戸から
三ノ宮より高速バスにて「洲本バスセンター」迄 約80分
高速舞子より高速バスにて「洲本バスセンター」迄 60分
- 周辺アクセス
「洲本バスセンター」より徒歩5分
- お車で越しの方
神戸淡路鳴門自動車道「洲本インター」下車 施設まで車で15分
※臨時駐車場を設け予定

同時開催 食のブランド「淡路島」オータムメッセ2017 ▶詳細はホームページにて 食のブランド淡路島 検索

お問合せ先：兵庫県淡路県民局
TEL:0799-26-2085

主催：御食国・和食の祭典in淡路島 実行委員会
構成団体：兵庫県、京都府、福井県、三重県、洲本市、南あわじ市、淡路市、(一社)淡路島観光協会
後援(予定)：観光庁、農林水産省、関西広域連合、報道機関、島内外企業 他